



一島人みんなで織り上げる未来ー



「育つ」世代のために▶安心して「子育て」できる島の実現
施策5 発達障がい児の支援充実

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



今回のテーマは、「育つ」世代のために～発達障がい児の支援充実～についてお伝えします。

現状と課題

発達障がい児への支援

- ◆発達障がい児等を支援する放課後等デイサービス・児童発達支援多機能型事業所が令和2年5月に開所し、サービスの利用が可能となっています。
- ◆発達障がい児の早期療育を推進するため、外来医療費の自己負担に対して助成を実施し、保護者の経済的負担の軽減に取り組んでいます。
- ◆発達障がいへの理解促進のため、発達障がい専門職による町民及び支援者向けの講演会を行う必要があります。
- ◆平成27年度から子育て相談、親子療育及び子育て講座を実施し、親子への支援をしています。

施策の展開

発達障がい児とその家族へのサポート

- ◆発達障がい児を支援するサービスの充実と周知・普及に努めます。
- ◆外来医療費自己負担への助成の継続により、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、心理的負担の軽減にも努めます。
- ◆引き続き、親子への支援を通して、発達障がい児とその家族へのサポートに努めます。
- ◆保護者及び児童生徒が安心して生活を送ることができる体制づくりの強化に努めます。

発達障がいへの理解促進

- ◆シンポジウムや講演会を通じて、発達障がい児への理解や支援に対する周知・普及に努め、島民一人ひとりが障がい児をサポートできるコミュニティづくりを推進します。

目標そし指標

5歳児健診対象児童
のうち、要フォローと
診断された児童への
支援率

基準値(令和2年)
100%

目標値(令和7年)
100%

保育所・園における
保育の質の向上
(保育士研修参加者の
割合)

基準値
—

目標値(令和7年)
90%

※令和3年度より集計開始ため基準値の設定はありません。

後期基本計画の全体版は久米島町ホームページに掲載しています。
右のQRコードか、「久米島町総合計画」で検索し、ぜひご覧ください▶▶▶

久米島町総合計画

検索

